

令和元年度
事業計画書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

公益財団法人 国際科学振興財団

令和元年度事業計画

【公1事業】

社会科学、物質科学、情報科学、生命科学及び環境科学に関する研究開発並びに学会等
等の主催・共催事業

・研究開発事業（46テーマ）は、研究者としての実績等適切な資格を有する者又はその
者らのチームによって基礎的研究から技術的開発にかかる事柄が実施される、学術及び科
学技術の振興を図る事業です。

・学会等主催・共催事業（1テーマ）は、国際会議その他学会、科学技術セミ
ナー、自然科学講座（以下「学会等」といいます。）を主催又は共催し、研究開発・
学術交流・専門的知識の普及を促進し、学術、科学技術の振興を図る事業です。

1、社会科学（5テーマ）

（1）-①ハイパーソニック・エフェクトの研究

-②ハイパーソニック・エフェクトの医療応用に関する橋渡し研究

財団主席研究員	大橋 力
財団上級研究員	河合 徳枝

（2）超高輝度 X 線発生装置製品化のための基礎研究

財団特任主席研究員	坂部 知平
財団特任研究員	坂部 貴和子

（3）新たな心理テストの開発ー産業人の心理ストレスの把握ー

とよさと病院附属筑波社会精神医学研究所
佐藤 親次

（4）津波防災研究及び津波防災に関する国際連携プラットフォーム構築の研究

財団特任主席研究員	丸山 茂徳
理化学研究所主任研究員	戎崎 俊一

2、物質科学（5テーマ）

（1）新規有機硫黄化合物の合成研究

財団主席研究員	赤阪 健
---------	------

（2）有機合成、有機分解反応における炭素ーヘテロ原子結合の導入とその反応に
関する研究ー常温でキューア可能な脂肪族ポリウレタン及び脂肪族ポリウレアの製
造技術の開発

財団主席研究員	赤阪 健
財団主席研究員	古川 尚道
財団兼任研究員	古川 真

- (3) メタマテリアルを用いた薄型電波吸収体の研究
防衛大学校准教授 道下 尚文
- (4) 形状記憶合金の開発と基礎研究
財団主席研究員 宮崎 修一
- (5) 超高圧力実験技術の高度化
筑波大学名誉教授 若槻 雅男

3、情報科学 (11 テーマ)

- (1) -①移動通信用アンテナの研究
-②電磁メタマテリアルによる電波障害の改善研究
防衛大学校准教授 道下 尚文
- (2) -①小型アンテナおよび車載アンテナに関する研究
-②将来レーダに関する広帯域小型アンテナの研究ほか 1 テーマ
防衛大学校教授 森下 久
- (3) -①電磁界シミュレータを用いた閉空間内送受信アンテナの設計
-②ミリ波実機関連検証
-③建設機械マシンキャブ内の電波解析の研究
-④移動通信用高機能反射板に関する研究
防衛大学校教授 森下 久
防衛大学校准教授 道下 尚文
- (4) -①21世紀型顧客ニーズ瞬時製品化対応新生産方式の研究開発
-②Smart Gas Control for Semiconductor Manufacturing の研究開発
東北大学特任教授 白井 泰雪
財団研究員 仁平 繁通
財団研究員 森本 達郎

4、生命科学 (23 テーマ)

- (1) -①細胞認識機能を有するバイオマテリアルの設計とその医学・薬学への応用
-②肝臓ターゲティング糖鎖の設計と遺伝子送達材料の開発
財団主席研究員 赤池 敏宏
財団主幹研究員 後藤 光昭
財団研究員 関 禎子

- (2) Gタンパク質の作用機構と疾患ーGタンパク質共役受容体の新しい制御ー
聖マリアンナ医科大学特任教授
飯利 太朗
- (3) -①時間分子細胞生物学研究
-②交流磁場によるショウジョウバエの寿命延長効果
財団主席研究員 石田 直理雄
財団研究員 川崎 陽久
- (4) 外科学に関する研究ー低侵襲手術の開発と教育ー
東京慈恵会医科大学外科学講座統括責任者
大木 隆生
- (5) 大進化の分子機構
ーシーラカンス稚魚を用いた透明標本作成の試みー
ーシーラカンス成魚の非破壊的方法を用いたヒレの構造の検討ー
財団主席研究員 岡田 典弘
- (6) 受精のしくみに関する研究ー動物・植物を通じた受精の本質の概念的認識ー
大阪大学微生物病研究所招聘研究員
岡部 勝
- (7) 集学的癌治療に関する研究
ーゲノム情報に基づいた「がん」の定量的悪性度評価ー
地域医療機能推進機構下関医療センター院長
佐々木 功典
- (8) バイオ／ライフサイエンスに係る先駆的創造的研究の推進
財団特任主席研究員 西村 暹
財団主席研究員 岡田 典弘
財団研究員 大島 健志朗
財団研究員 岩崎 裕貴
- (9) 生物機能の基礎解析及び応用研究
筑波大学教授 小林 達彦
- (10) 胃切除後障害の診断・治療体系の確立
東京慈恵会医科大学附属第三病院准教授
中田 浩二
- (11) 遺伝子変異マウスを利用した生殖機構の解明
筑波大学教授 馬場 忠

(12) 分子生物学的発生工学的なアプローチでの生命調節系遺伝子の機能発現と制御
ー生活習慣病のエピゲノム応答ネットワークの解明ー

筑波大学教授 深水 昭吉

(13) バイオ人工肝臓の開発とその応用

東京慈恵会医科大学教授 松浦 知和

(14) 脳卒中の予防と治療に関する研究

筑波大学教授 松丸 祐司

(15) 脳神経外科疾患に対する集学的治療の研究

筑波大学教授 松村 明

(16) ヒト血管内皮細胞の増殖と機能の制御に関する研究

財団特任研究員 三ツ井 洋司

(17) 外科腫瘍学ならびに胎児外科に関する研究

医療創成大学学長 山崎 洋次

(18) -①,②「こころ」が遺伝子ON/OFFに及ぼす影響に関する研究

ー快情動の脳内ネットワーク形成における分子基盤の解明ー

ー陽性感情の作用機序とその分子基盤の研究ー

心と遺伝子研究会

財団主席研究員 村上 和雄

財団研究員 堀 美代

財団研究員 坂本 成子

財団研究員 大西 英理子

東京家政大学教授 大西 淳之

(19) 脳外傷後高次脳機能障害に対する Iomazenil SPECT 共同研究

大阪大学寄附講座教授 森 悦朗

5、環境科学 (2テーマ)

(1) -①バイオエコシステムを活用した環境保全再生技法の開発

-②平成31年度皇居外苑濠における濠水管理技術実証試験業務

財団主席研究員 稲森 悠平

財団主任研究員 稲森 隆平

財団研究員 類家 翔

6、学術会議等の主催・共催（1テーマ）

（1）「国際津波防災学会」の運営

国際津波防災学会役員会

山中燐子（代表、ケンブリッジ大学客員教授）

丸山茂徳（副代表、東京工業大学特任教授）

戎崎俊一（総務・財務、理化学研究所主任研究員）

近藤秀将（監査）